

平成28年度 はじめの一步保育園事業報告

【保育所の運営方針と保育目標に対する取組状況】

園の運営方針を元に、0歳児～5歳児までの保育計画を立て、学年ごと年間計画、月間指導計画を立て、週案を立て、毎日の生活、保育に取り組んできました。平成27年度の経験、反省を基に、午睡中の時間を有効に使い、職員間の意見交換をし、計画、準備に取り組むようにしてきました。一人ひとりの気持ちを受けとめる保育に心がけ、あったかいふれあいを多く持つように心がけ、こどもとの共有、共感を大切に、そして、楽しさと興味を育む保育になるように立案、導入。保育士も一緒に楽しむように心がけてきました。また、平成28年度は、保護者の方に子ども達の活動のあれこれを一緒に共有してもらいたく、毎日の活動の様子を映像にて映し出し、園の一日を知ってもらえるようにしました。

開設3年目に、初めて学研に委託し三者評価をして頂きました。保護者の方々から温かな評価ご意見を頂き、認めて頂いたことに感謝と共に、マンネリ化しないように、今後の更なる取り組みの方向性をしっかりしていかなければと思いました。それぞれの職員の思いも受けとめ、あったかい職員間、あったかな保育園になるよう皆で協力し合いたいと思います。平成29年度は第三者評価で得た数々の思いを改善そして原点にもどって、一步一步、着実に取り組むことの大切さを学びました。

*自然と友達になってほしい。

平成28年度、保育士達が自然との共遊に関心が深まり、裏山探検、散歩をしながら、春夏秋冬の自然がおりなす四季を五感を通して楽しむようになり、子ども達も自然への興味関心が深まったように感じています。青虫、おたまじゃくし等の生き物を飼っての観察は、子ども達の興味関心に繋がりました。興味関心に繋がるような環境作りを心がけました。自分の手で野菜を育てる体験から収穫へ。そして給食に自分達で育てたお野菜を添えることができました。平成28年は、近隣の方がかぼちゃをごろごろと持って来てくださり、お野菜と畑のいろいろをお話して下さったり、丸ごと蒸かしておやつにしたり等の楽しみ方ができました。じゃがいも・さつまいも・大根・ナス・きゅうり・トマト等を育て、生長を見て、食せた喜びは大きかったようです。毎日、風を感じ太陽のあたたかさを感じ楽しむようにしてきた子どもたちは、戸外での体験が、大きな興味、関心、充実に繋がり、笑顔、わくわく感を持ってくれたようです。

*室内での活動、異年齢交流の場の取り組みに力を入れてみました。3歳児・4歳児・5歳児の交流の場を多くとり、活動の幅が広がりました。幼児が中心になってのお買い物ごっこの企画等をし、乳児を招待。全園児・全職員を巻き込んだ活動を数回楽しみ、映像を通して保護者の方々にも共有して頂きました。

- * 幼児クラスでは、子どもたちで作れそうなおやつメニューの時は、下準備を子供たちで行い、調理室にて最後の仕上げをしてもらい食を楽しんできました。園で収穫した野菜等も、食育食農に繋げて行き楽しみました。今年度最後の食育は、幼児組が野外の釜戸でピザを焼いて「5歳児のお兄さん、お姉さんありがとう」の思い出となりました。
- * 平成28年度も、大家族のような雰囲気的大事に、規則正しい生活リズムができるように、日々配慮に心がけ、保育士も、時には、お母さん、お父さんのように愛情をもって接し、甘えさせてあげたり、励ましをしたり等に心がけるようにしてきました。また、職員には、適材適所があります。得意としている分野を生かして企画案、展開をしてもらうことにより、職員の輝きにも繋がったように感じています。
- * 三位一体の教育の大切さ。「無理なく、保護者も子どもも先生も一緒に楽しく」との思いが保護者の方々と共に共有の運びに繋がりとつあり嬉しく思っています。

※まだまだ戸惑いもたくさんありますが、保護者の方々のご協力に感謝し、皆で試行錯誤して作り上げた土台を大切に、平成29年度に活かしていきたいと思ひます。

地域の子育て支援

- * 地域あつての保育園。園児とおじいちゃん、おばあちゃんとのふれあひの企画にたくさんの方が参加下さり、「昔の遊び、お歌教えてね」の企画にも、ほのぼのとした姿がありました。あたたかいぬくもりを感じました。
- * 小さいお友達 集まれ！時には、園児と一緒に楽しみ、仲良くなろう！子育ては大変！一緒に楽しめば、子育てのヒントがみつかるね。そして助け合ひましよう！行事（運動会）に参加して頂き、地域の方々、未就園児のお友達のプログラムも組み一緒に楽しんで頂きました。ファミリーの集いへのお誘いとし、クリスマスコンサートや観劇会に親子で楽しんで頂きました。これからも大勢の方々との出合ひを大切にしていきたいと思ひます。

開所日及び開所時間

事業	開所日	開所時間
通常保育	月・火・水・木・金・土	7:00～20:00
一時保育	月・火・水・木・金	8:30～17:30

28年度児童数

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳	6	6	6	6	6	9	9	9	9	9	9	9	9
1歳	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
2歳	17	17	17	17	17	16	16	16	17	17	17	17	17
3歳	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
4歳	17	17	17	17	17	17	18	18	18	18	18	18	18
5歳	17	17	17	17	17	18	18	18	18	18	18	18	18
合計	90	91	91	91	91	94	95	95	96	96	96	96	96

延長保育実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0.5時間	6	6	6	5	5	5	4	4	6	7	6	7	67
1時間	8	8	8	11	9	7	9	8	10	10	11	10	109
1.5時間	1	1	1	1	1	2	2	1	2	1	1	1	15
2時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	15	15	15	17	15	14	15	13	18	18	18	18	191

一時保育の実績（利用人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
非定型的保育	37	40	44	47	58	77	98	107	126	109	131	137	1010
緊急一時保育	84	85	92	87	49	91	96	87	67	61	92	92	973
合 計	121	125	136	134	107	168	194	194	193	170	213	229	1983

職員配置状況（初日在籍者数、上段：常勤、下段：非常勤）

	園長	保育士	看護師	栄養士	調理員	その他	合計
4月	1人	17人 10人	1人	1人	2人 1人	2人 3人	24人 14人
5月	1人	17人 10人	1人	1人	2人 1人	2人 4人	24人 15人
6月	1人	17人 10人	1人	1人	2人 1人	2人 4人	24人 15人
7月	1人	17人 10人	1人	1人	2人 1人	2人 4人	24人 15人
8月	1人	18人 10人	1人	1人	2人 1人	2人 4人	25人 15人
9月	1人	18人 10人	1人	1人	2人 1人	2人 4人	25人 15人
10月	1人	18人 10人	1人	1人	2人 1人	2人 4人	25人 15人
11月	1人	18人 10人	1人	1人	2人 1人	2人 4人	25人 15人
12月	1人	18人 10人	1人	1人	2人 1人	2人 4人	25人 15人
1月	1人	18人 10人	1人	1人	2人 1人	2人 4人	25人 15人
2月	1人	18人 10人	1人	1人	2人 1人	2人 4人	25人 15人
3月	1人	18人 10人	1人	1人	2人 1人	2人 4人	25人 15人

6 平成28年度 年間行事報告

	行事等の名称	対象者・参加人数等
4月1日	入園式	・通常保育があり在園児も参加。
4月28日	端午の節句の集い	・元野保育室を招いて在園児と集う。
6月20日	交通安全教室	・園児のビデオ視聴と歩行練習を担当者で行う。
6月25日	おひさま一步の会	・父母会主催の、在園児の親子交流会。
7月7日	七夕の集い	・元野保育室を招いて在園児と集う。
	夏まつり	・在園児の対象で、保護者や祖父母・兄弟や一時保育児も参加する。
8月	-----	
9月15日	お月見の集い	・元野保育室を招いて在園児と一時保育室児と集う。
10月15日	一步フェスティバル	・全園児の保護者と祖父母と未就園児を招いて運動会を楽しむ。
10/19~ 11/30	保育参観	・保護者対象
11月18日	ふれあいの日	・在園児の祖父母と地域の方々との交流。
12月20日	お餅つき	・元野保育室・一時保育児とで在園児と集う。
1月18日	お楽しみ会	・保護者を招いて、園児の発表会。
2月3日	節分の集い	・全園児と一時保育室・元野保育室とでホールで集う。
3月3日	ひなまつりの集い	〃
3月25日	卒園式	・卒園児とその保護者。よつば組園児と職員で卒園を祝う。
3月31日	進級式	・保育時間に園児と担任で行う。
毎月	誕生会	・ホールで全園児と職員が集まり、お祝いをする。

7 地域の子育て支援に対する取り組み実施

○元野保育室交流・連携保育の受け入れと、園の行事に参加呼びかけをし、乳児健診
歯科健診を在園児と合同で行った。

○ふれあいの日… 11月18日近隣の方、お年寄りの方と一緒に伝承遊びを楽しみ、
蒸しイモと一緒に食べ地域の方と交流を深めた。

○音楽会…… 6月10日。演奏家を招いての生演奏を地域の方々、未就園児
にも参加を呼びかけ、ふれあいコンサートを楽しんだ。

○観劇会…… 近隣や地域の方々の親子を招待して、観劇の機会を設けた。
・7月9日ファミリーコンサート ・9月24日観劇会
・12月17日 クリスマスコンサート

* ホームページや掲示板にて、情報提供し地域の保護者方に呼び掛けし参加を募り、
地域支援活動に繋げた。

6 平成28年度 年間行事報告

	行事等の名称	対象者・参加人数等
4月	入園式	・新入園児と保護者が参加。理事長、園長、4. 5歳児、職員参加。
	端午の節句の集い	・全園児と職員がホールに集まり、集いを楽しんだ。
6月	交通安全教室	・幼児対象で、警察官の方から、交通安全の講習を受けた。
	おひさま一步の会	・おひさま一步の会主催の、在園児の親子交流会。
	ふれあいの日	・在園児、在園児の祖父母や近隣の方とふれあい楽しんだ。
7月	七夕の集い	・全園児対象で、ホールに集まった。
	夏まつり	・全園児対象で夕方は保護者や兄弟も参加した。近隣の方も参加。
9月	ふれあいの日	・全園児・祖父母・近隣の方対象で、音楽を中心に楽しんだ。
	お月見の集い	・全園児と職員がホールに集まった。
	お泊り保育	・年長児参加で担任他職員、理事長、園長参加で思い出作り。
10月	一步フェスティバル	・全園児の保護者と祖父母で運動会を楽しんだ。
	保育参観	・在園児の保護者で希望された方。
11月	ふれあいの日	・在園児の祖父母と地域の方々との交流。
	おひさま一步の会	・おひさま一步の会主催の、在園児の親子交流会。
12月	お楽しみ会	・保護者を招いて、園児の発表会。
	お餅つき	・全園児とお手伝いの保護者。
	お楽しみ会	・全園児対象で午前中行った。一年の成長を保護者に観ていただいた。
	クリスマス会	・全園児がホールに集い、参加。
1月	どんど焼き	・全園児参加。屋外で行った。
2月	節分の集い	・全園児対象でホールに集った。人工芝や園庭で豆まきをした。
3月	ひなまつりの集い	・全園児で、ホールに集い、お話を聞いた。
	園外保育	・幼児クラス園児対象。夢の森幼稚園へ出かけた。
	進級式	・在園児と職員で進級を祝った。
	卒園式	・卒園児とその保護者。よつば組園児と職員で卒園を祝った。
毎月	誕生会	・ホールで全園児と職員が集まり、お祝いをした。

7 地域の子育て支援に対する取り組み

○親子交流会・・・カレーパーティー 豚汁会

・昼食をとりながら、家族同士の親睦を深めた。

○地域交流・・・音楽鑑賞 伝承遊び ふれあいコンサート

・在園児の祖父母の方や、近隣の方をお誘いして、音楽に触れたり、伝承遊びを一緒にしながら、ふれあい楽しんだ。

○元野保育室交流・・・保育の受け入れと、園の行事に招待し、交流を深めた。

* ホームページや掲示板にて、情報提供し地域の保護者方に呼び掛けし参加を募り、地域支援活動に繋げていった。

8 保護者との連携状況 報告

○連絡帳の活用

- ・乳児クラス…個人連絡帳を用いて生活記録などから家庭や保育園の様子を密に連絡を取り、子育てを共有していく。共通理解へと繋げた。
- ・幼児クラス…クラス活動は、公開日誌と表示。保護者との連絡を密にして子どもの様子が分かるように、必要に応じ個別のノート活用をした。

○登園・登園時の保護者との連携

- ・各クラスでの引き継ぎ簿を活用して、保護者に伝え漏れがないように全職員で周知し、送迎時の不安を解消に繋げた。

○クラス懇談会と進級説明会 開催

4月23日…土曜日の午前中に、クラス懇談会を時間差で行った。

2月…クラス毎に、次年度の進級説明会を兼ねたクラス懇談会を、担任と園長とで行える日を設けた。

○公開保育（10月19日～11月30日の希望日に参加）

保育参観（0～3歳児）…我が子に見つからないように見学。

保育参加（4・5歳児）…保護者も保育に参加。

（保育参観・保育参加後に担任との個人面談を行い、給食の試食も提供した）

○個人面談

希望があれば随時行い個別の連携を取り、保護者の不安を解消した。

○お知らせ・掲示板

- ・園だより（毎月1回）
- ・クラスだより（毎月1回）
- ・保健だより（毎月1回）
- ・給食だより・献立表（毎月1回）
- ・行事のお知らせは随時発行
- ・発行した配布物は、玄関ホールに掲示し閲覧できるように保管。
- ・行政からのお知らせは掲示板に貼付し情報公開に努めた。

○保育中のスライドショー

- ・一日の保育活動の写真を玄関のテレビ映像として流し、親子又は先生と保護者とのコミュニケーションを兼ね一日の保育の様子を伝えた。

○父母会

- ・保護者が立ち上げた「おひさまいっぱ」の父母会主催による、親睦会（6月・11月）とバザー（1月）に協力をしながら、保護者同士の繋がりや職員たちとのかかわりを深めた。

9 第三者評価に対する取組

外部による第三者評価の受審をお願いし、保護者にアンケートを募り集計報告をホームページに載せた。

1 0 セルフモニタリングの実施

自己評価表を作成し、自己を振り返りと共に向上心を持てる機会を設けた。

1 1 苦情対応・解決の方法と実施

- 28年度の「苦情解決システム」を作成し玄関入り口に掲示した。
- 保育園への要望・苦情申し出は、第三委員に直接申し出ることが出来ることの手紙を、全園児に配布した。
- 苦情・相談事があった場合は園長に報告し、苦情申請者と誠意をもって話し合い解決に努めた。時系列を記録に残し、職員で周知していった。

1 2 職員研修の実施

○園内研修

- ・園長と担当者が研修内容や日程など取り決め計画を立て、質の良い保育とより良い環境を作り上げていくように研修を重ね、パート職員も参加可能な研修も設けた。

別紙添付

○園外研修

- ・研修情報を、職員に掲示し参加を呼び掛け、業務の中で必要な知識や技術を習得できる体制を組み、職員の自己研鑽が図られるよう外部の研修機会に努めた。
- ・研修終了後、研修記録を提出し全職員が研修内容を保育に活かせるように園内研修に繋げた。
- ・28年度は35回の研修に参加した。 別紙参照

1 3 児童・職員の健康管理

○園児の健康管理

- ・登園時の視診と検温。看護師による毎朝や午睡時に見回りを実施
- ・最近流行っている病気を掲示板でお知らせし、病時・病後時保育室の案内の掲示や保健だよりでも情報公開を行う。
- ・感染症などの二次感染予防に努め、嘔吐処理方法講習を全職員が行った。

○保健年間行事 実施回数

- ・乳児・内科検診…0・1歳児（毎月1回） 2歳児以上（年4～5回）
- ・プール前健診（6/1）…全園児
- ・視聴覚検査…4歳児（年1回）
- ・歯科検診……全園児（6/22）
- ・身体測定を毎月行い、「すこやか手帳」に記録して保護者にお知らせする。

○職員の健康管理

- ・年一回の健康診断を11月19日に行い、職員の健康状態を把握した。
- ・毎月の蟯虫検査

1 4 安全安心に取り組み

(1) 事故の防止策・対応策の取り組み

- ・園外散歩マニュアルの見直しを行う。
- ・事故報告書・ヒヤリハットを活用して、事例を分析して再発防止に努めた。
- ・養護によるAED講習会と嘔吐処理実演講習会を行った。
- ・園内、園外の安全点検チェックにより安全管理に努めた。

(2) 不審者対策の取り組み

- ・1月25日不審者対策訓練を実施

(3) 防災対策の取り組み

- ・震災時に備え、引き取り訓練と災害伝言ダイヤルの体験練習を行った。
- ・12月5日に総合訓練で全職員による通報訓練を実施。
- ・避難訓練は全職員（パートも含む）が避難訓練の担当者となり訓練を行った。
- ・平成28年度の消火避難訓練報告書は、別紙参考。

1 5 虐待防止の取り組み

- 虐待防止マニュアルを作成し、虐待を疑われる事例があった場合は報告を行うように全職員間で周知した。
- 怪我の有無など、沐浴や着脱時にチェックをして疑わしいことがあったなら記録として残すようにした。

1 6 給食に対する取り組み

○給食提供

- ・川崎市の献立メニューにて給食の提供とするが、カレーの時は、季節の野菜を用いて園独自のカレー作りをし、園児が栽培した野菜を園児と共に食し、旬な味を楽しんだ。
- ・幼児食のサンプルを玄関に展示し、離乳食のサンプルは保育室に展示した。
- ・離乳食会議と給食会議を栄養士と共に毎月行った。
- ・献立表・給食だより（毎月発行）
- ・アレルギー児の除去食提供を、園長・栄養士・養護・担任との個別相談を保護者で行い勧めていった。除去食の配膳手順の徹底に努めた。

○衛生管理

- ・衛生管理チェックリスト等を用いて毎日衛生管理と安全に努めた。
- ・調理室内の衛生に努める。
 - （業者による害虫駆除 年2回）
 - （業者によるグリストラップ掃除 2ヶ月に1回）
 - （ゴキブリ点検を2ヶ月に1回）
- ・調理済みの食品保管をする。（2週間）

平成28年度 園外研修 実施 今後も研修案内を周知し、参加できる体制の支援実施を図ります。

はじめの一步保育園

NO	日程	時間	会場・場所	研修内容	講師	参加者
1	6月6日(月)	15:30～16:30	多摩区役所	かわさき子育てアプリ	土屋氏・岩本氏	加藤 美穂
2	6月10日(金)	15:30～16:30	高津区役所	かわさき子育てアプリ	照井氏	矢野 理恵
3	6月22日(水)	18:15～19:15	上麻生保育園 保育室	AEDの使い方・心肺蘇生法 気道異物除去		青木 徳子 杉本 千菜美
4	6月23日(木)	14:00～17:00	麻生区休日急患診療所	アクションカードを使った救命講習	吉井 友和氏	青木 徳子
5	7月6日(水)	8:50～16:10	東部総合職業技術校	「衛生的な手洗い」について		小笹 眞梨恵
6	7月13日(水)	8:50～16:10	東部総合職業技術校	色彩を料理にいかすテクニク		小笹 眞梨恵
7	7月26日(火)	18:15～19:15	高石保育園	0歳児の食事(離乳食)のすすめ方	麻生区保育総合支援 栄養士 松谷氏	小笹 眞梨恵
8	8月29日(月) 30日(火)	9:30～16:30	エポックなかはら6F	社会福祉施設中堅職員研修	㈱日本医療総研 主任コンサルタント	佐々木 美智子
9	9月6日(火)	14:00～17:00	エポックなかはら 大会議場	発達相談支援コーディネーター養成研修 ①	阿佐野 智昭氏 中山 浩氏	矢野 理恵
10	9月7日(水)	18:15～19:45	麻生区役所第一会議室	ムーブメント教育を取り入れた保育	上麻生保育園職員	加藤 はるみ
11	9月9日(金)	13:30～16:30	ユニコムプラザ さがみはらセミナールーム2	保育の考え方	加藤 繁美氏	加藤 美穂

27	1月13日(金)	14:00～17:00	エポックなかいはら 大会議場	発達相談支援コーディネーター養成研修 ⑤	片桐氏	矢野 理恵
28	1月18日(水)	18:30～20:00	麻生区役所 第1会議室	第2回 白峰学園研修実践 報告会	紺野氏・横山氏 宮田氏・杉本氏・松村氏	小倉 さよ子
29	1月25日(水)	15:00～17:00	川崎市北部地域療育センター	「共に育ちあい生きる力をはぐくむ療育」	谷氏・佐藤(友)氏・佐藤(瑠)氏	杉本 千菜美
30	2月1日(水)	14:00～17:00	総合福祉センター エポックなかいはら	発達相談支援コーディネーター養成研修 ⑥	幸田 栄氏	矢野 理恵
31	2月14日(火)	9:30～12:30	厚木YMCA体育館	年齢・発達に対応したキッズコーディネーシ	永田 一誠氏	杉本 千菜美
32	2月14日(火)	14:00～16:30	総合福祉センター エポックなかいはら	心と育ちと対話する保育実践	加藤 繁美氏	加藤 はるみ
33	2月21日(火)	13:30～16:30	神奈川県民ホール	保育の姿と保育所保育指針を学ぶ	秋田 喜代美氏	小島 敦子園長 加藤 はるみ 佐々木 美智子
34	2月28日(火)	9:30～12:30	厚木YMCA体育館	年齢・発達に対応したキッズ・コーディネー ション	関野 貴文氏	森 尊章
35	3月14日(火)	14:30～16:30	川崎市保健所	川崎市の防災対策	早川 雄大氏	宮崎 美和子
36	7月27日(水)	9:00～11:30	高石保育園	保育参観・意見交換 5才児見学		後藤 健三郎
37	7月29日(金)	9:00～12:30	柿生保育園	保育参観・意見交換 3才児見学		森 尊章
38	8月1日(月)	9:00～12:30	アスク新百合ヶ丘保育園	保育参観・意見交換 1才児見学		鈴木 愛梨
39	8月10日(水)	9:00～16:00	虹ヶ丘保育園	保育参観・意見交換 1才児見学		鈴木 愛梨
40	8月25日(木)	9:00～12:30	白鳥保育園	保育参観・意見交換 0才児見学		押川 佳子
41	9月2日(金)	9:00～12:30	五万台ルミナス保育園	保育参観・意見交換 1才児見学		市川 めぐみ

平成 28 年度 園内研修実施記録

定期的に園内研修を行い、保育の資質向上を高めるため共有のものとして、保育に役立てた。

実施日	担当者	参加者数	研修と活動内容
4 月 8 日（金）	森	11 名	誤解を減らし、伝わりやすいお便り等の書き方。 外部の研修報告から、連絡帳の記入方法や保護者への伝え方を、 学びあった。
5 月 27 日（金）	森	10 名	わらべうた・手あそびうたの実践
7 月 23 日（土）	加藤	10 名	柿の実キッズフェスティバルに参加し、新沢としひこ氏のリズム 体操や子どもたちへの話しかけ方、歌などから楽しませる導入を 学ぶ。
10 月 18 日（火）	佐々木	全園児 職員	在園児と保育者が一緒になって、音楽に合わせリズム運動や体操 をして身体を動かす楽しさを体験する。
11 月 18 日（金）	押川 青木	27 名	応急手当・救命救急講習会。 ～こどもの心肺蘇生方法について～
12 月 17 日（土）	小倉	10 名	ファミリーコンサートを開催 園児や近隣の親子を招いて楽器演奏や歌などで、楽しませる工夫 のディスカッションをし、職員間で学びあった。
1 月 27 日（金）	鈴木 堀越 加藤	3 名	1 月にテーマに沿っての 3 グループ分けを行う。 A.食事・食具について（7 名） B,遊び・玩具・環境（7 名） C 運動機能・運動遊び（6 名） グループごと、子どもにとってより良い生活環境が整えら れるように、意見交換をして課題を見つけていく組織作り
2 月 22 日（水）	加藤	7 名	B グループで成長に合った、玩具選びを考える。 29 年度へ継続中。

平成28年度 はじめの一步保育園消火避難訓練実施報告

実施日	担当	訓練内容	内容	避難場所	ねらい
4・27	後藤 青木	・避難誘導(担任) ・避難用備蓄品などの確認、補給(反省会時)	地震 ↓ 出火(事務室) 初期消火で鎮火	保育室→廊下	・放送を聞き保育士のそばに集まり、安全な場所に待機する。 ・防災頭巾の着用の仕方を練習する。
5.19	森 蒔田	・避難誘導(担任) ・初期消火	火災(給食室) ↓ 初期消火で鎮火	人工芝	・火災の時の避難の仕方を確認する。 ・避難経路から人工芝へ避難する。
6.14	みほ 橘田	同上	地震 ↓ 出火(給食室) ↓ 初期消火で鎮火	人工芝	・放送を聞き、状況を知り避難をする。 (揺れが収まるまで保育室待機) ・避難経路をあらかじめ確認する。 ・他クラスとの混乱を防ぐ。
7.12 ※16時以降	押川 中村	同上	地震 ↓ 火災(給食室) ↓ 初期消火で鎮火	人工芝	・放送を聞き、状況を知り避難をする。 (揺れが収まるまで保育室待機) ・活動の途中でも手を止めて、放送に耳を傾け、落ち着いて避難をする。 ・通常と違う職員配置でも落ち着いて避難を行う。
8.5	堀越 岡田	同上	同上	人工芝	・合同保育等で、普段と異なる保育環境において人数などの確認を行いながら避難を誘導する。
9.1	佐々木 小倉 (後藤)	・夕刻に警戒宣言発令を想定した訓練。 ・災害伝言ダイヤルを用いての保護者への連絡 ・引き渡しの確認	夕刻に通常の避難訓練 ↓ 宣言発令 ↓ 各クラスでの帰宅援護 ↓ 引き渡し	人工芝にて訓練	・災害時の引き取りについて、保護者の意識を高める。 ・災害伝言ダイヤルによる連絡の方法について確認する。 ・保護者の引き取りを待つ間、子ども達が動揺することなく、安心して過ごせるようにする。
10.25	市川 山邊	・避難誘導(担任) ・初期消火 ・通常避難経路と違う経路での避難	地震 火災(場所不定) 初期消火で鎮火	人工芝 あゆみ館庭、常安寺駐車場	・放送を聞き、状況を知り避難をする。 (揺れが収まるまで保育室待機) ・出火場所により、避難経路が変わることを知り、避難経路のパターンについて学ぶ。

11.16 (16時以降)	はるみ 小倉	・避難誘導 ・初期消火 ・避難用具備品等の確認、補給 (管理者、給食)	自然火災 (柿の実からの 飛び火にて人工 芝、園庭が出火)	放送にて、確認。(不定)	・火元がない所でも出火することを知る。 ・手があるクラスは積極的に他クラスへの援助にあたる(職員同士声を掛け合う)
12.5 ※固定電話からの通報訓練実施	杉本 荻島 (後藤)	・避難誘導 ・初期消火	火災 ↓ 避難(人工芝) ↓ 消防車が来るので人工芝から更に移動をする。 ↓ 柿の実園庭	人工芝 ↓ 柿の実園庭 (消防署が来たら、消防職員の指示に従う)	・消防署職員を招いての総合訓練。 ※別紙作成 ・(職員) 通報訓練を実際に体験する。
1月27日 予告なし 午前中	鈴木 鈴木	・時間予告なし訓練 ・避難誘導 ・初期消火	地震 ↓ 火災(場所不定) ↓ 初期消火で鎮火	放送にて、確認(不定)	・午睡中、戸外活動中など突然の災害に対しても落ち着いて避難待機する。 ・常勤職員がそろっていない中でも非常勤職員も意識をもって取り組む。
2月17日 予告なし ※固定電話からの通報訓練実施	矢野 宮崎	同上	地震 ↓ 火災(給食室) ↓ 人工芝へ避難するが、初期消火では鎮火出来ず、移動	人工芝 ↓ 場所不定	・午睡中、戸外活動中など突然の災害に対しても落ち着いて避難待機する。 ・常勤職員がそろっていない中でも非常勤職員も意識をもって取り組む。 初期消火では火の勢いが収まらず、移動する。⇒移動先は当日の様子によって変える。火元の給食室を避けるように避難する。
3月9日 予告なし 17時以降	みほ 小笹	同上 ※反省会時 避難バック中身確認(代表者)	地震 ↓ 火災(場所不定) ↓ 人工芝へ避難するが、初期消火では鎮火出来ず、移動	放送にて確認 ↓ 更に、移動。	・初期消火では火の勢いが収まらず、移動する。⇒移動先は当日の様子によって変える。火元を避けるように避難する。 ・保護者も防災に対して意識を高める。